

中期経営計画の見直しについて

2008年4月30日

atect

JASDAQ
Listed Company 4241

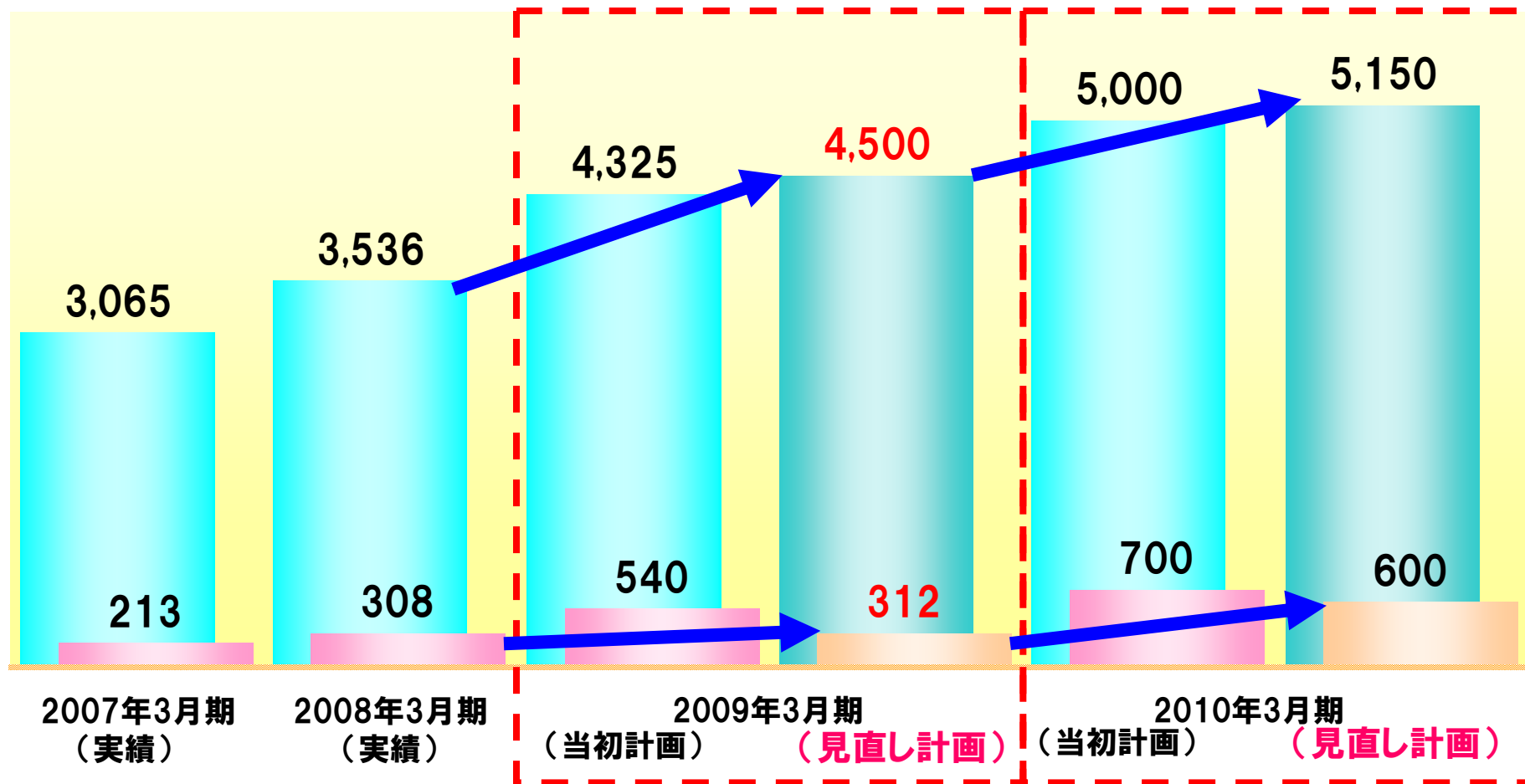
atect

中期計画 年別計画数値の見直し

(単位:百万円)

■ 売上高

■ 営業利益

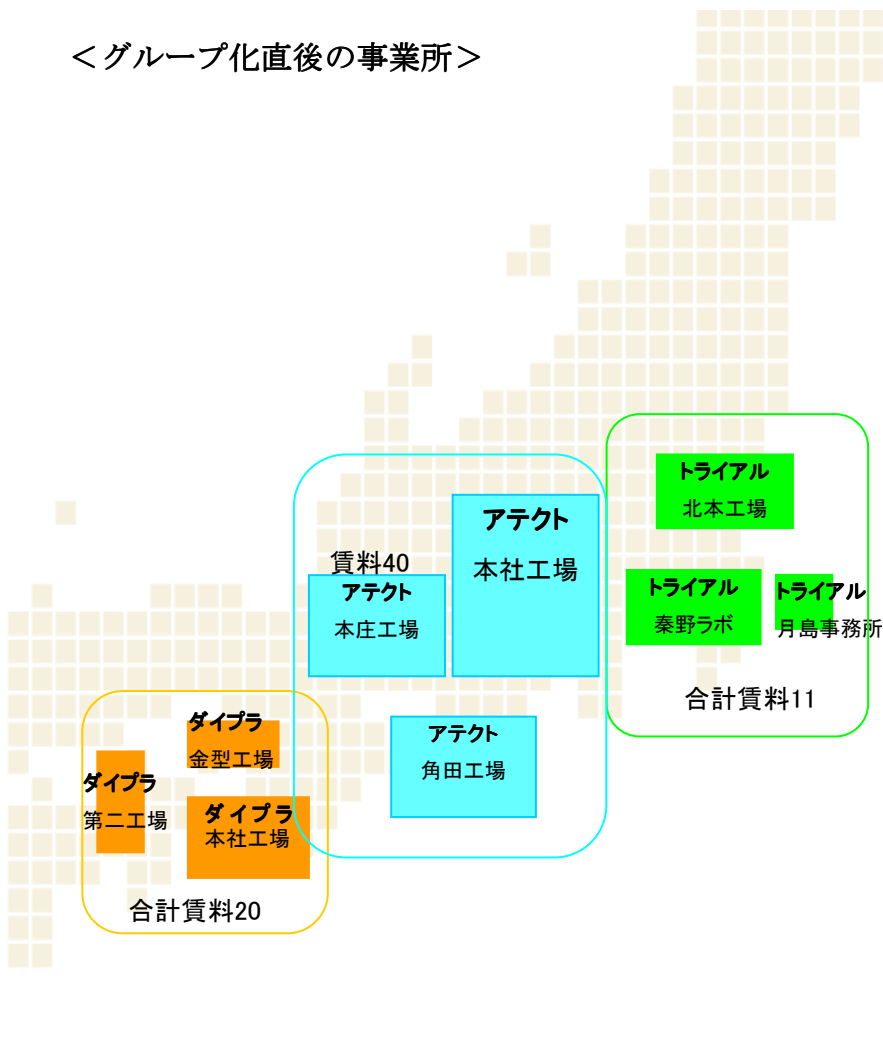


見直しの背景

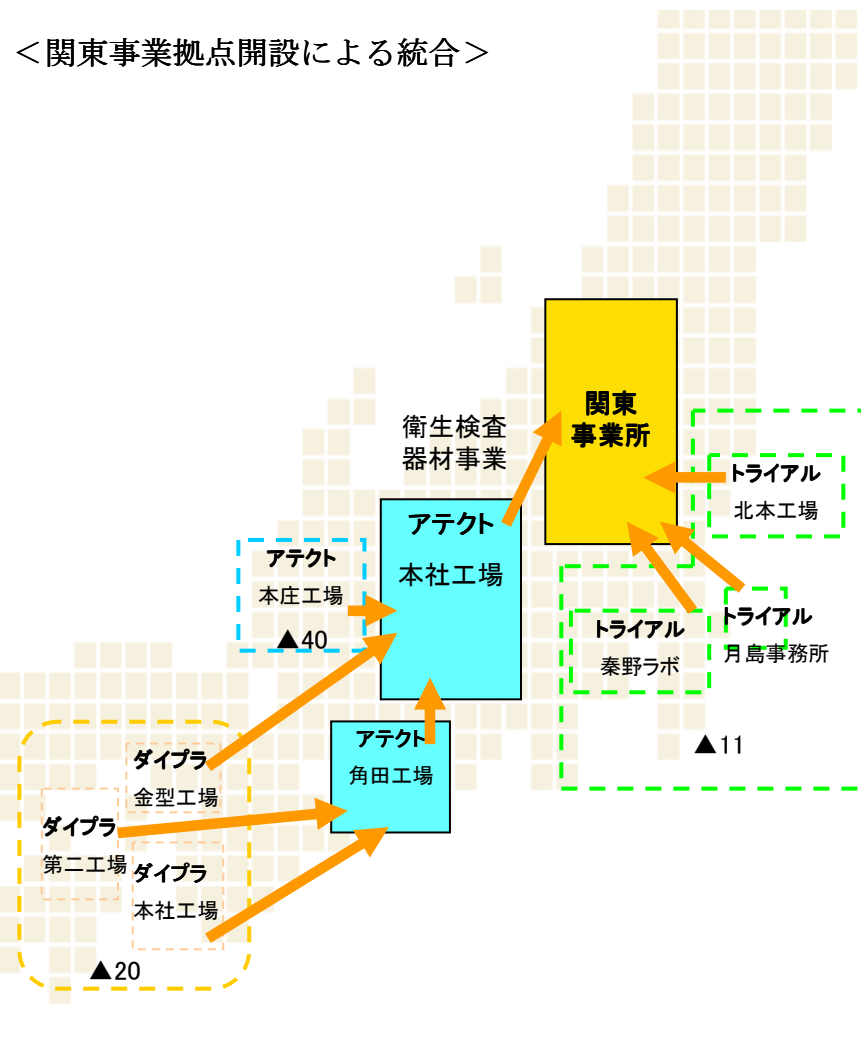
- 新規事業立ち上げの前倒し
 - トライアル株式会社および株式会社ダイプラの子会社化
 - ポリマー微粒子事業および積層造形事業の立ち上げ
 - のれん代および設備投資による償却負担発生
- 原材料の高騰
- 合理化のための設備投資の上積み
- 新規事業拠点の開設・統合

関東事業拠点開設による統合

＜グループ化直後の事業所＞

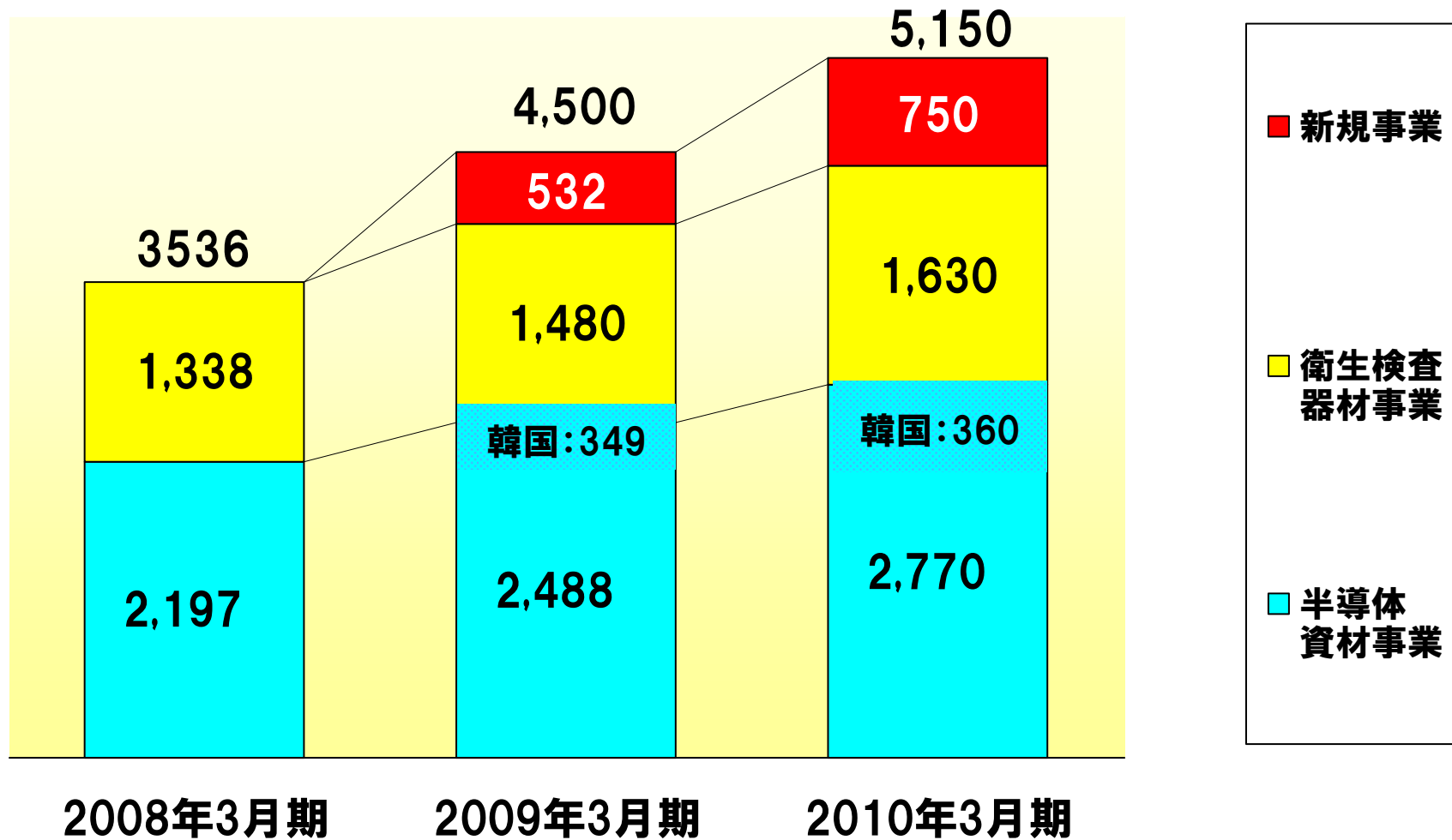


＜関東事業拠点開設による統合＞



セグメント別売上目標

(単位:百万円)

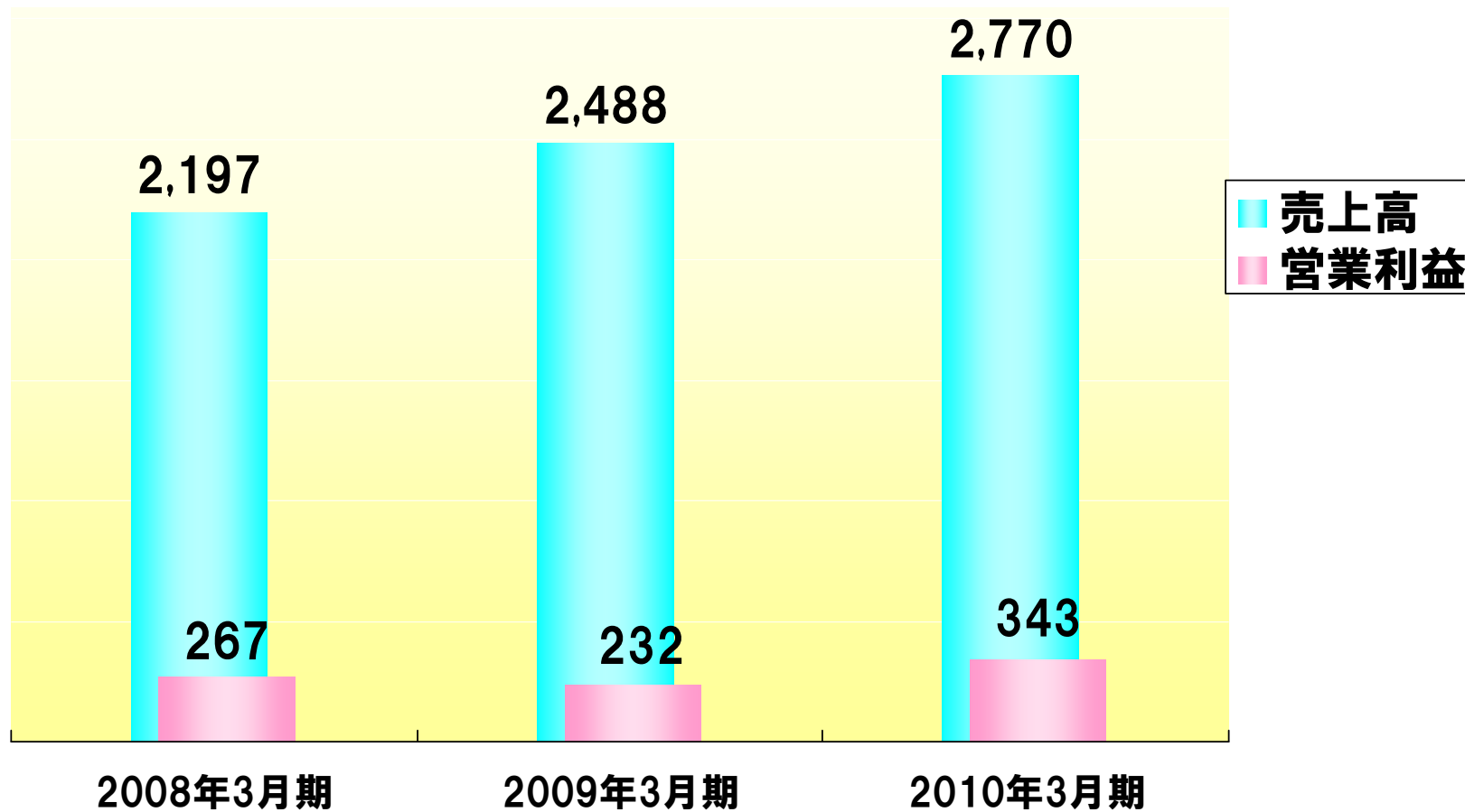


半導体資材事業—事業施策のポイント

- 市場シェア
 - アテクト・コリアによる韓国内シェア50%超
 - 世界シェア80%超を目指す
- 品質
 - 高度なクリーン・オペレーション
- 機械設備の能力向上等による収益力向上

半導体資材事業一業績目標

(単位:百万円)

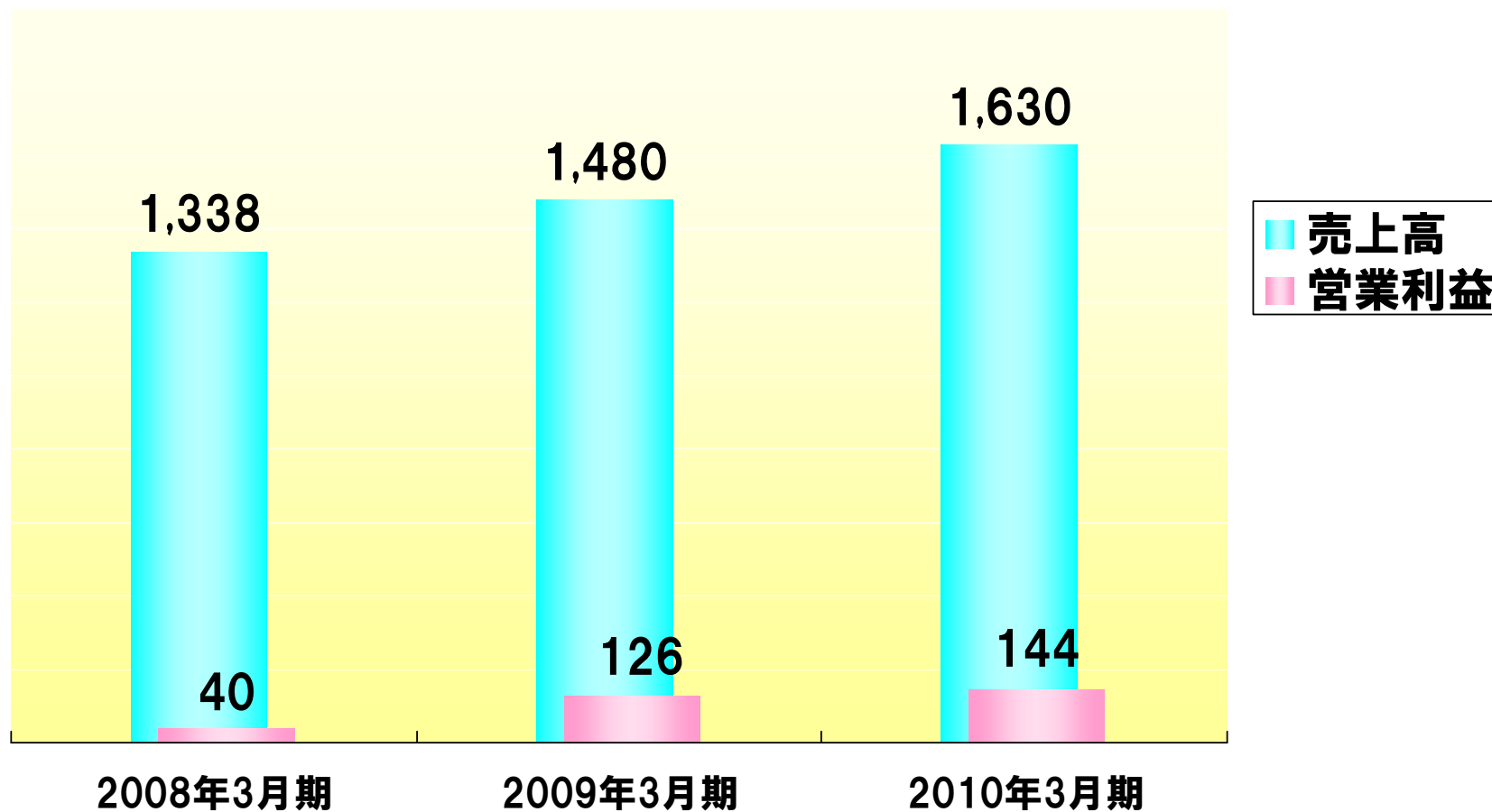


衛生検査器材事業—事業施策のポイント

- 高付加価値商品の伸張
重点商品
 - コリターゲット
 - 生培地類
 - 仕入OEM商品
- 合理化による収益力向上で材料高を克服
 - 合理化投資による収益構造の改善
 - 事業拠点開設・統合による中期的採算性の向上

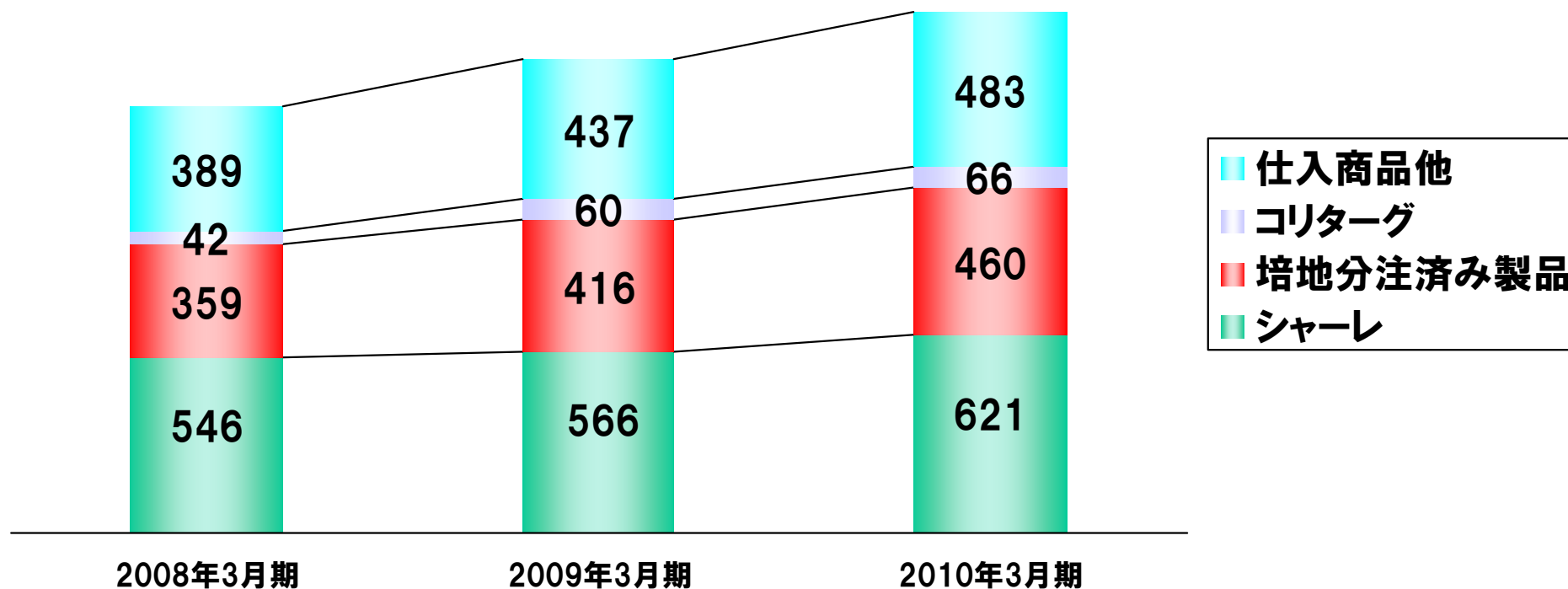
衛生検査器材事業一業績目標

(単位:百万円)



衛生検査器材事業一商品群別売上目標

(単位:百万円)

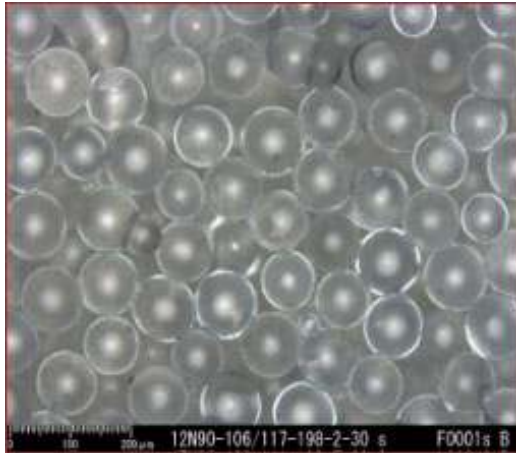


ポリマー微粒子事業－事業施策のポイント

事業開拓用途および開拓に向けての施策

- 粉末積層造形用途
 - 3Dシステムズ社との提携
 - ポリプロピレンに続く材料開発
- 研磨用砥粒
 - 磁気材料、無機材料含有
- 新規用途の開発
 - 化粧品
 - 平面表示デバイス用粒子
 - トナー

ポリマー微粒子の用途例

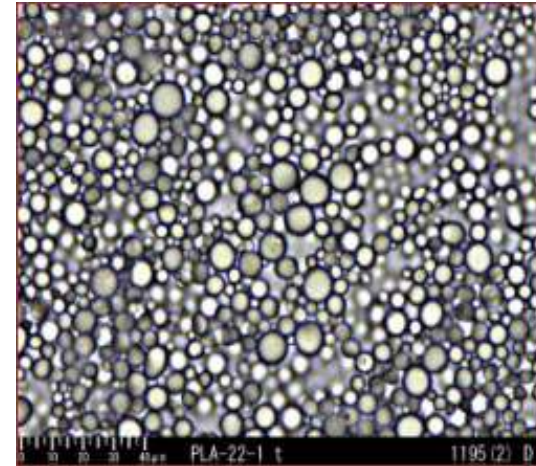


血液浄化フィルター

100 μm級12ナイロンを融着させ、フィルター状にして、孔約10 μmに血球通過を図る。球表面に処理を施し、エンドトキシン等を吸着する。

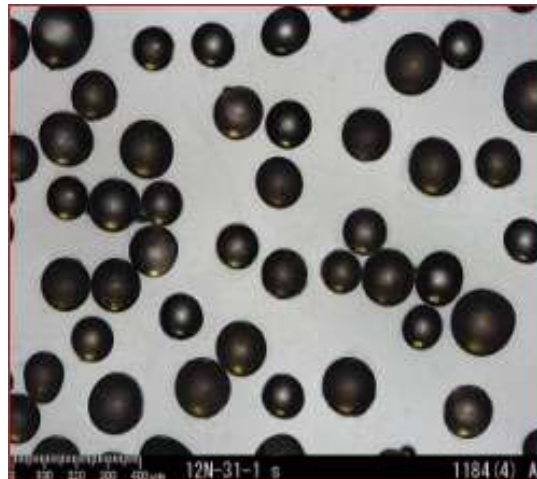
細胞培養坦体

125~225 μm 級
12ナイロンにハイドロオキシアパタイトをコートする。

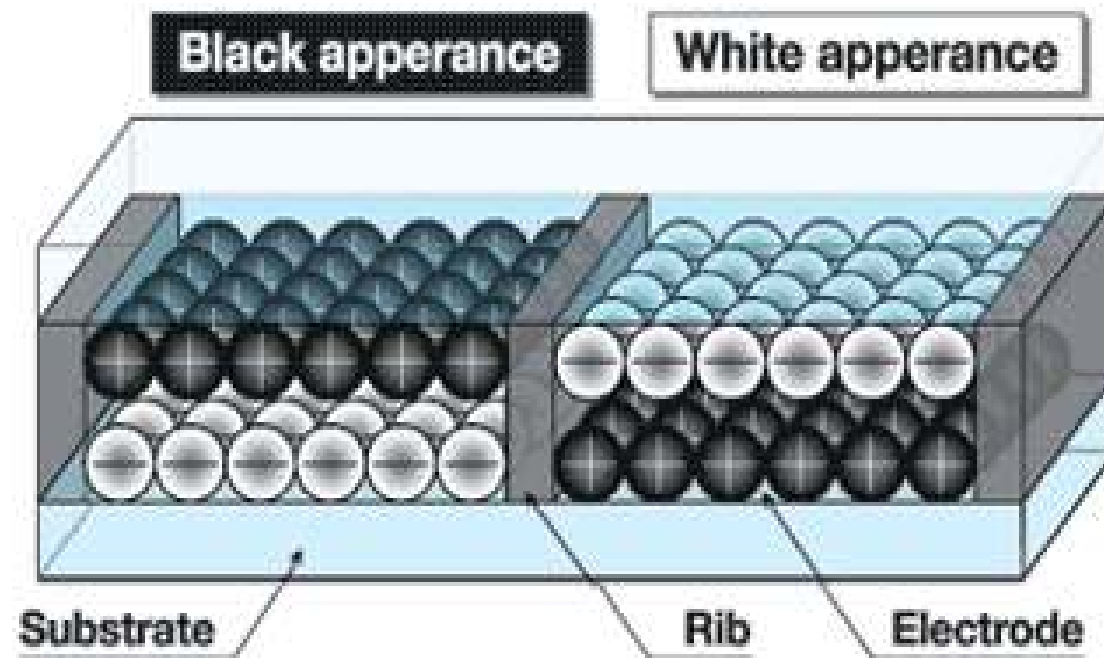


生体適合性樹脂粒子

生分解性ポリ乳酸の平均7 μm微小球体で化粧品素材等に応用可。
内部に色素等含有可能。



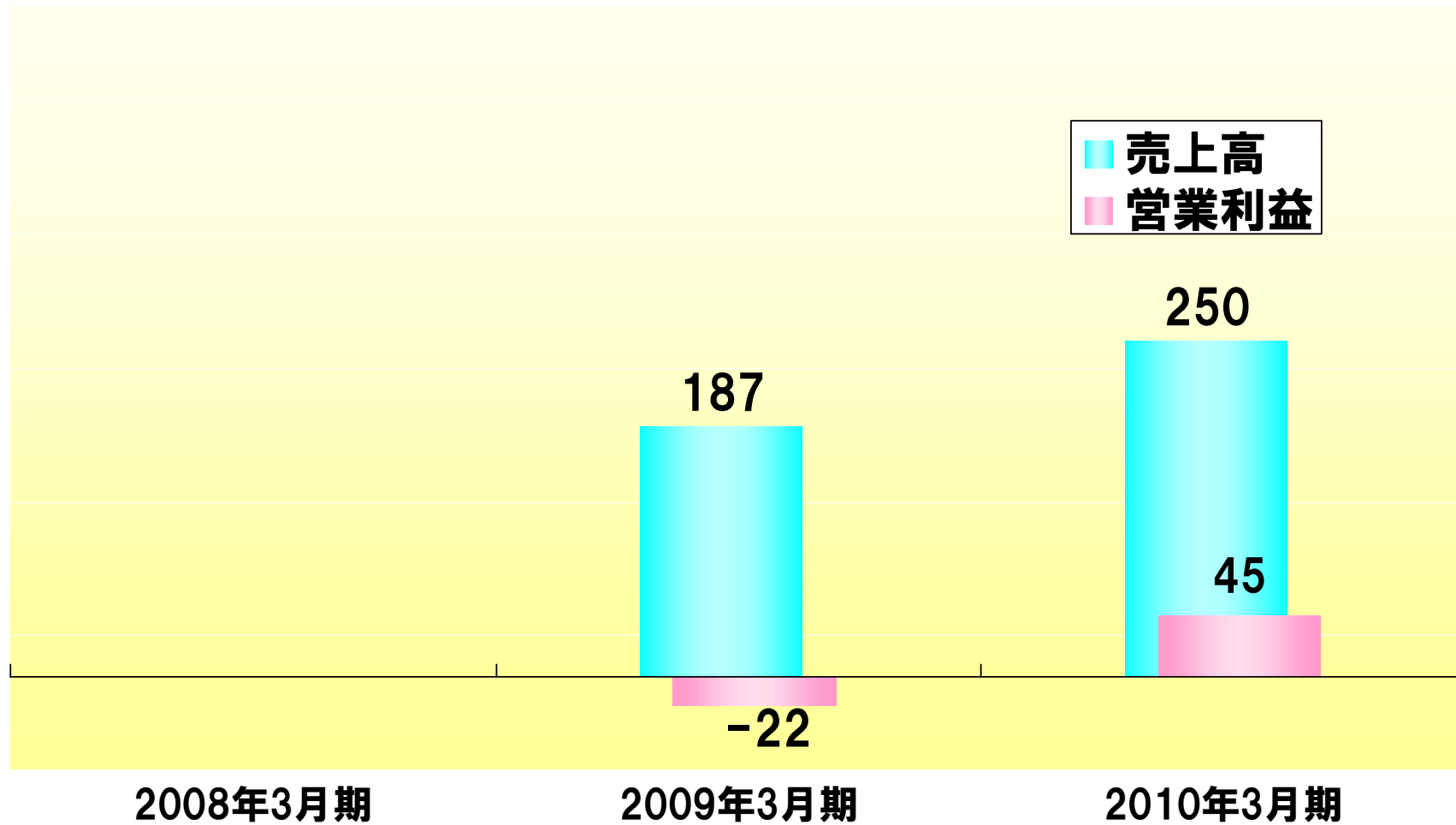
平面表示デバイス用粒子



出典：株式会社ブリヂストン

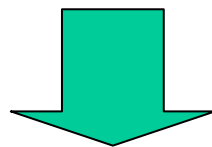
業績目標 (ポリマー微粒子事業)

(単位:百万円)



積層造形事業－事業施策のポイント

- ・ 事業展開
 - ・ 株式会社ダイプラを子会社化（4月30日）
 - ・ トライアル株式会社で製造する積層造形用微粒子を活用し積層造形の受託事業を開始



試作品製作の分野へ進出（自動車部品等）

粉末積層造形の例



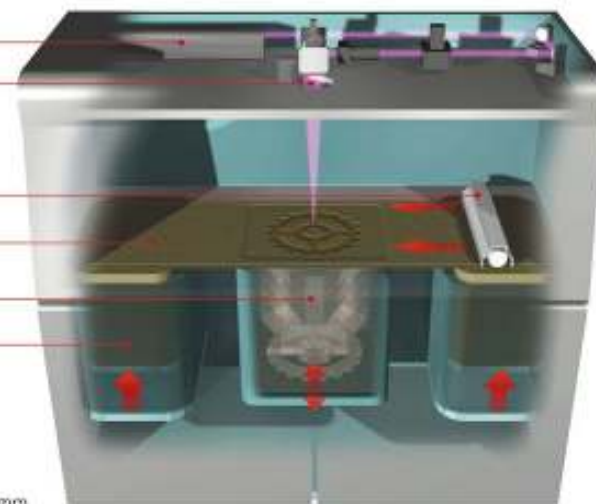
粉末積層造形の例



粉末積層造形マシン



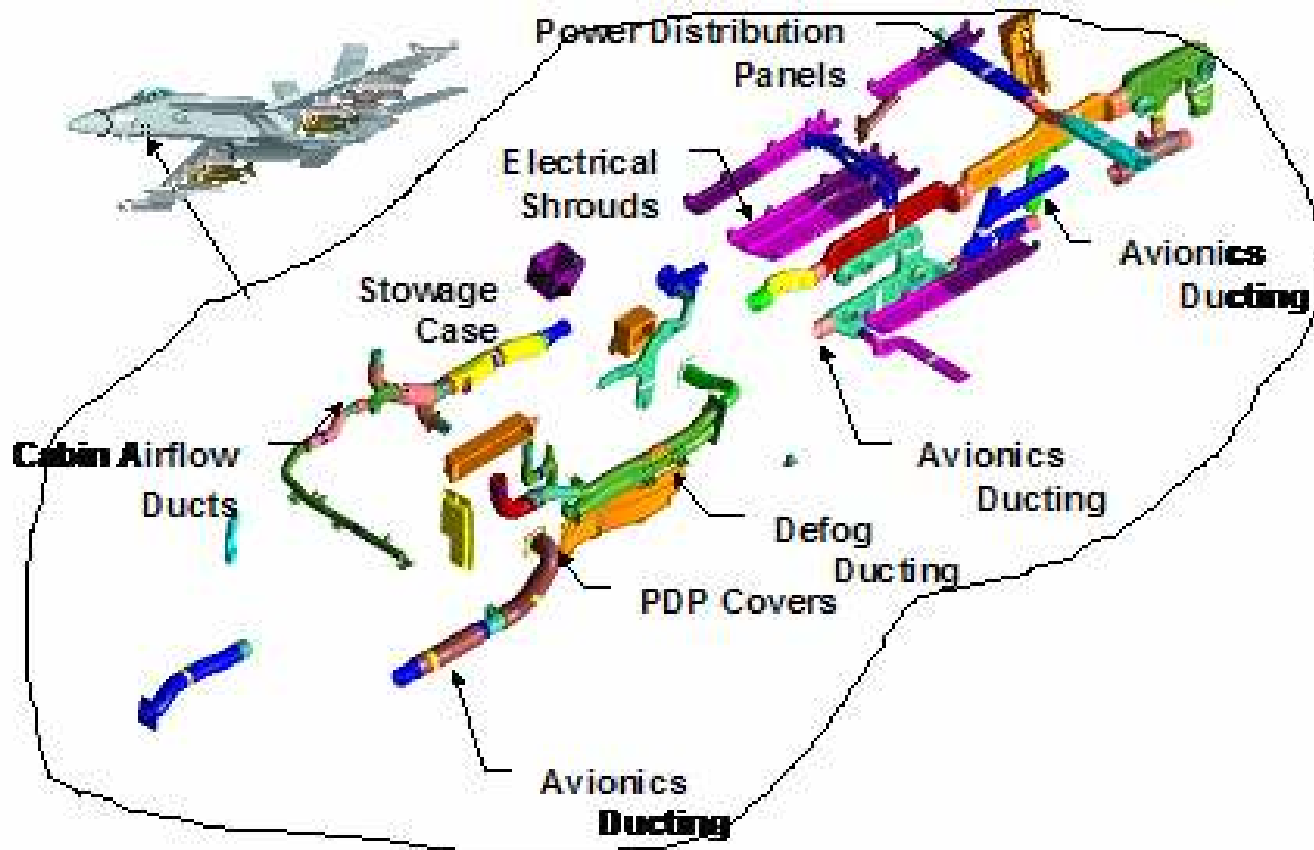
- CO₂ Laser
- Laser Optics/
Scanning Mirror
- Leveling Roller
- Powder Bed
- Build Chamber
- Powder Cartridge



Build Chamber Dimensions
(W) 381mm x (D) 330mm x (H) 457mm



ラピッドマニファクチャリング



ラピッドマニファクチャリング



Enclosures, housings, and ducts benefit from the *enhanced toughness*

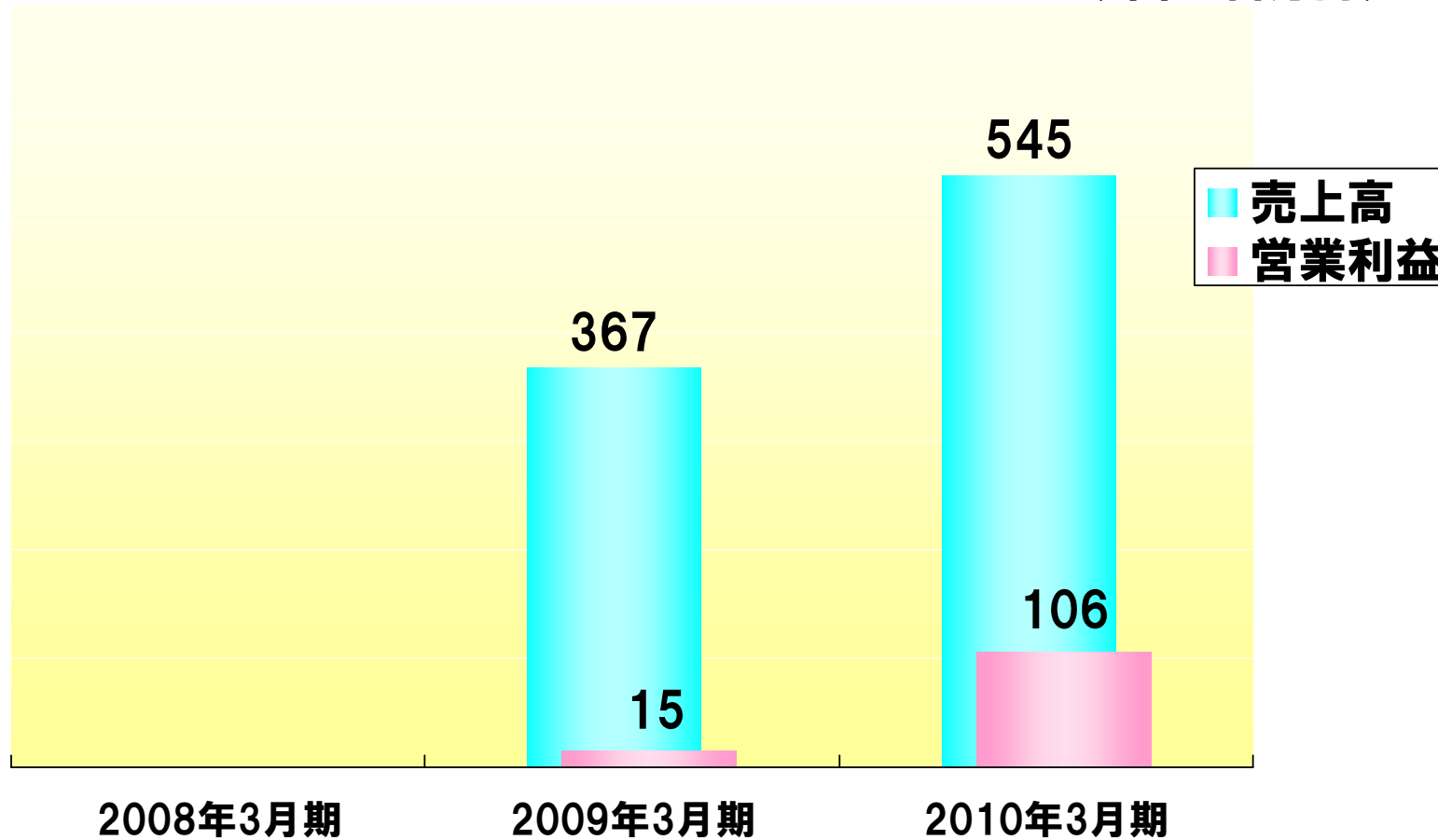
**Shown above: Defog ducts
(part of Environmental Control
System)**

32+ EX parts per aircraft



業績目標 (積層造形事業)

(単位:百万円)



・配当政策

- ① 2008年3月期の配当を1株当たり20円
（分割後10円） （6月26日正式決定）
- ② 2009年3月期中間配当を検討

今期IRカレンダー

年月日	IRイベント	場所	
2008年4月30日	2008年3月期期末業績開示		済
2008年5月2日	2008年3月期期末決算説明会	東京	済
2008年6月26日	株主総会	ヒルトン大阪	
2008年7月31日	2009年3月期第1四半期業績開示		
2008年8月1日	2009年3月期第1四半期決算説明会	鉄鋼会館(東京)	
2008年8月2日	個人投資家向け会社説明会	丸ビルコンファレンススクエア(東京)	
2008年10月31日	2009年3月期第2四半期業績開示		
2008年11月上旬	2009年3月期第2四半期決算説明会	東京	
2008年11月上旬	個人投資家向け会社説明会	東京or大阪	
2008年1月31日	2009年3月期第3四半期業績開示		
2008年2月上旬	2009年3月期第3四半期決算説明会	東京	
2008年2月上旬	個人投資家向け会社説明会	東京or大阪	

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、転送等をおこなわれぬようお願いいたします。

本資料に関するお問い合わせ

株式会社アテクト 管理ディヴィジョン IR担当

TEL : 072-967-7000

E-mail : ir@atect.co.jp